

<注意事項>

- 解答を出すために必要な式等は、すべて記載すること。
- 解答欄が足りない場合は、裏に続きを記入してもよい。
- ただし、表面の解答欄に「裏面に続く」と明記すること。

受験 番号	
----------	--

[1] 2次関数 $f(x) = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$ について、以下の問いに答えなさい。

ただし、 a は負の定数とする。

(1) 放物線 $y = f(x)$ の頂点の座標を a を用いて表しなさい。

$$y = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$$

$$\begin{aligned} &= a(x-2)^2 - 4a + a^2 + 2a - 1 \\ &= a(x-2)^2 + a^2 - 2a - 1 \end{aligned}$$

よって、頂点の座標は $(2, a^2 - 2a - 1)$

(2) 放物線 $y = f(x)$ が x 軸と共有点をもたないような a の値の範囲を求めなさい。

$a < 0$ であるため、グラフの形状は上に凸となる。

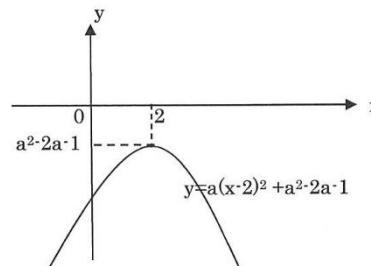
よって、関数①のグラフの頂点の y 座標 $a^2 - 2a - 1$ が 0 より小さければ x 軸と共有点をもたないことになる。

$$a^2 - 2a - 1 < 0$$

$$a^2 - 2a - 1 = 0 \text{ を解くと } a = 1 \pm \sqrt{2}$$

よって $a^2 - 2a - 1 < 0$ の解は $1 - \sqrt{2} < a < 1 + \sqrt{2}$

$a < 0$ であるので、求める範囲は $1 - \sqrt{2} < a < 0$



(3) $a = -1$ のとき、放物線 $y = f(x)$ が x 軸から切り取る線分の長さを求めなさい。

$a = -1$ を $y = ax^2 - 4ax + a^2 + 2a - 1$ に代入すると

$$y = -x^2 - 4(-1)x + (-1)^2 + 2(-1) - 1$$

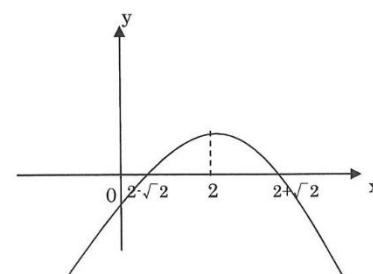
$$= -x^2 + 4x + 1 - 2 - 1$$

$$= -x^2 + 4x - 2$$

x 軸との交点を求める。

$$-x^2 + 4x - 2 = 0 \text{ を解くと } x = 2 \pm \sqrt{2}$$

よって、 x 軸から切り取る線分の長さは $2 + \sqrt{2} - (2 - \sqrt{2}) = 2\sqrt{2}$



[2] 連立不等式 $\begin{cases} 3(x-2) < 2(x+1) \\ 2(x-a) \geq 1 \end{cases}$ について以下の問い合わせに答えなさい。

(1) a の値が 4 であるとき、連立不等式を満たす x の整数値を全て求めなさい。

$$3(x-2) < 2(x+1) \text{ を解くと、 } x < 8 \cdots ①$$

$$2(x-4) \geq 1 \text{ を解くと、 } x \geq \frac{9}{2} \cdots ②$$

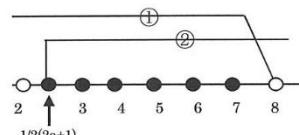
$$\text{①、②の共通範囲は } \frac{9}{2} \leq x < 8$$

この範囲に含まれる整数値は、5,6,7

(2) 連立不等式を満たす x の整数値がちょうど 5 個存在するような a の値の範囲を求めなさい。

$$3(x-2) < 2(x+1) \text{ より } 2(x-a) \geq 1 \text{ より}$$

$$x < 8 \cdots ① \quad x \geq \frac{1}{2}(2a+1) \cdots ②$$



連立不等式を満たす 5 個の整数は、

①より 3,4,5,6,7 となる。

また、②より連立不等式の解が整数 3,4,5,6,7 となる条件は

$$2 < \frac{1}{2}(2a+1) \leq 3$$

$$\text{よって } \frac{3}{2} < a \leq \frac{5}{2}$$

[3] 三角形 ABCにおいて $\angle B = 30^\circ$, $AB = 1 + \sqrt{3}$, $CA = \sqrt{2}$ とする。以下の問い合わせに答えなさい。

ただし、 $AB > BC$ とする。

(1) BC の長さを求めなさい。

$$BC = x \text{ とおくと}$$

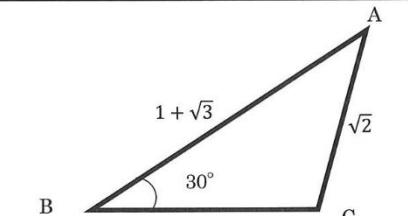
余弦定理より

$$CA^2 = AB^2 + BC^2 - 2AB \cdot BC \cdot \cos B$$

$$(\sqrt{2})^2 = (1 + \sqrt{3})^2 + x^2 - 2 \cdot (1 + \sqrt{3}) \cdot x \cdot \frac{\sqrt{3}}{2}$$

$$x^2 - \sqrt{3}(1 + \sqrt{3})x + 2(1 + \sqrt{3}) = 0$$

$$(x-2)(x-(1+\sqrt{3})) = 0$$



これを解くと $x = 1 + \sqrt{3}$, 2 となる。 $AB > BC$ であるため、 $BC = 2$

(2) 三角形 ABC の面積を求めなさい。

(1) より、 $BC = 2$

$$\text{よって、三角形 ABC の面積は、} \frac{1}{2} \cdot AB \cdot BC \cdot \sin B = \frac{1}{2} \cdot (1 + \sqrt{3}) \cdot 2 \cdot \frac{1}{2} = \frac{1}{2}(1 + \sqrt{3})$$

【出題意図】

- ・①について

2次関数についての理解を問う

- ・②について

連立不等式についての理解を問う

- ・③について

図形と計量についての理解を問う